

# 弘前大学学報



コラボ弘大 『アースビジョン』

第 64 号  
平成21年7月号

**学内ニュース**

- 弘前大学北日本新エネルギー研究センター開所式 式辞 ----- 1
- 「弘前大学専門医養成病院ネットワークに関する協定」を締結 ----- 4
- 弘前大学サイエンス・パーク「アースビジョン」  
オープニングセレモニーを開催 ----- 5
- 科学研究費補助金説明会「学振特別セミナー」を開催 ----- 6

**諸 会 議** ----- 7**人 事**

- 人事異動 ----- 9

**主要日誌** ----- 10**学内規則** ----- 11

- 国立大学法人弘前大学職員の勤務時間，休暇等に関する規程の一部改正
- 国立大学法人弘前大学安全衛生管理指針の一部改正
- 国立大学法人弘前大学危険薬品保安管理要項の一部改正

## 式 辞



本日、ここ青森市に、弘前大学北日本新エネルギー研究センターを開所致しました。研究センター開所式にあたって、この北日本新エネルギー研究センターの開所を支援し御援助を賜っていただきました地元青森県 三村申吾知事、青森市 鹿内博市長、東北経済産業局、そして東京大学、北海道大学、東北大学、秋田大学他、地元関係諸機関から多数の御臨席を賜りました。我国のエネルギー問題に関わっておられるかくも多数の皆様の御臨席に感銘し、心から厚く御礼を申し上げます。

産業革命以来、化石燃料に支えられてきた人類のエネルギーは、化石燃料の枯渇、地球温暖化、地球環境破壊等から、大転換を余儀なくされているところであります。

私達弘前大学の立地する青森県は、化石燃料に代わる原子力に関する産業の基地であると共に、青森県そのものが未利用の自然エネルギーの宝庫でもあります。本学では、かねてより理工学部を中心に、海流発電、エネルギー転換技術等の研究・開発と、また農学生命科学部を中心にバイオエネルギーの研究・開発等、自然エネルギーについて多くの実績を重ねてきたところであります。青森県が原子力及び核融合関連の産業の推進及び研究・開発を強力に進められているとき、私達弘前大学が前述の自然エネルギーについての研究・開発の一翼を担うことは重大な使命であると、かねてより考えておりました。

こうした中で、東京大学、北海道大学、東北大学及び秋田大学のエネルギーに関しての専門家より、本学のエネルギー関連の研究者に対して、会議・研究会並びに個別的討議の折に、本学における自然エネルギーの研究・開発のための研究所を設置すべきであるとの強いアドバイスがあり、これらのアドバイスを基に、この度北日本新エネルギー研究センター設置の運びとなったものであります。

この研究センター設置について強い御助言・御指導を賜りました方々は、東京大学サステイナビリティ学連携研究機構 湯原哲夫特任研究員、北海道大学 松田従三名誉教授、物質・材料研究機構 鯉沼秀臣特別顧問、東北大学金属材料研究所 後藤孝教授、及び秋田大学 高島勲名誉教授の方々であります。この五名の方々を中心に、本学のこの北日本新エネルギー研究セン

ターを今後共強力に御支援いただくことの御約束をいただいております。厚く御礼申し上げます。

ところで、この北日本新エネルギー研究センターの設置場所の検討に入りましたとき、本学では直ちに青森市内に設置すべきであるとの意見で一致しました。それは、次のような理由によるものであります。



今、地元青森県待望の東北新幹線の青森駅開業が平成22年12月をめざして工事が進んでおります。それならば、先程お話し致しましたこの北日本新エネルギー研究センターを支援し共同研究を行う東京大学、北海道大学、東北大学、秋田大学、そして弘前大学の五大学にとって最も便利な場所といえ、言うまでもなくこの青森市以外にはありません。

また、弘前大学は、県庁所在地には立地していない国立の三つの総合大学の一つであります。国立大学法人化後、特に地元密着の求められている大学としては、青森県との関係を強化するため努力してきたところでありますが、この北日本新エネルギー研究センターは、地元青森県の御指導も得ながら展開されるべきであることから、青森市への設置が大きな理由の一つでありました。

更に、本学のこの北日本新エネルギー研究センターは、地元青森市・八戸市の各大学との連携も一層必要との観点からも、青森市設置が重要な理由の一つであります。

また、本学の前身・青森師範学校と青森医学専門学校は、第二次世界大戦末期の青森市の空襲に遭って全焼して弘前に移転し、そして新制弘前大学となり、今年で満60周年を迎え、先に青森県 三村申吾知事他の御臨席の元に、創立60周年記念式典をにぎにぎしく挙行了したところであり、先程も申し上げました通り、本学の発展のためには地元との関係を密にすることは重要であります。かねてより、本学では青森県庁のおひざ元、そして青森県一の大都市・青森市に、そして弘前大学発祥の地・青森市に、弘前大学青森キャンパスをつくる構想をもっておりました。このことで、青森市に構想を申し上げたところ、旧青森市民図書館を快く貸与ください、北日本新エネルギー研究センターの発展を応援してくださることとなり、本日ここに、この北日本新エネルギー研究センター開所の運びとなったものであります。

この地は、隣に青森の誇る棟方志功の記念館、そして堤小学校、そして前には青森市中央市民センターのある文教地区であります。私達は、この優れた建物を御提供いただきました青森

市 鹿内市長以下青森市民の皆様は、感謝すると共に、今後の御指導もお願い致します。

弘前大学は、今後青森市とも相談し、弘前大学の機能の一部を青森市に移転し、弘前大学青森キャンパスを発展させたいと考えておりますので、よろしく御指導の程お願い申し上げます。

北日本新エネルギー研究センターの詳細は、後程この研究センター担当の南條宏肇学長特別補佐より報告致します。現在この研究センターの研究者は全国に公募され、それぞれの領域のエキスパートをそろえて対処するべく準備が進められております。

北日本新エネルギー研究センターは、日本のエネルギーの将来に寄与すべく、多くの大学等関係機関との連携の下に展開してまいります。また、来年度から始まる国立大学法人の第二期中期目標・中期計画の根幹をなすものの一つが、この北日本新エネルギー研究センターを基盤とするエネルギーの教育と研究であります。地元青森県、青森市を始め、関係諸機関の皆様の御指導をよろしくお願い致します。

北日本新エネルギー研究センター関係者一丸となって、実学として実現可能な研究に邁進し、いち早く成果を挙げることをお誓いし、また、青森県が未来のエネルギーの研究・開発の拠点となることを念じて、式辞と致します。

平成21年 6月 30日

国立大学法人 弘前大学長  
遠藤 正彦

---

## 「弘前大学専門医養成病院ネットワークに関する協定」を締結

7月10日（金），弘前大学大学院医学研究科，医学部附属病院と弘前市立病院との間において，「弘前大学専門医養成病院ネットワークに関する協定」を締結しました。

協定では，①医師免許取得後3年目以降の医師を対象とした専門医研修の実施，②指導医レベルの中堅医師の確保，③医療面での積極的な連携の推進，④ネットワーク構成病院の機能を活用した専門医・認定医資格取得の促進，⑤専門医養成につながる卒前・卒後教育の推進等について，相互に連携・協力し，地域医療の充実に資することを目的としています。

なお，同日，協定締結式が弘前市立病院において行われ，佐藤敬大学院医学研究科長，花田勝美医学部附属病院長と松川昌勝弘前市立病院長が協定書に署名し，大学を中心とした地域循環型の医師養成体制を整備し，より一層，連携・協力して医師養成に努めていくことが確認されました。



---

## 弘前大学創立60周年記念事業 弘前大学サイエンス・パーク 「アースビジョン」オープニングセレモニーを開催

弘前大学では、創立60周年記念事業の一つとして、全地球規模での地震発生や気象の状況などを球体スクリーンに投影する「アースビジョン」を文京キャンパス内の「コラボ弘大」に設置し、7月22日に本学関係者約40名のほか、教育学部附属小学校の5、6年生16名が出席してオープニングセレモニーを開催した。

「アースビジョン」は、科学に対する関心の向上に資することを目的に本学が進めるサイエンス・パークの一つとして設置されたもので、直径1.5mの大型球体スクリーンに、最新の地震情報や気象情報をモニタリングできるほか、本学の地域交流活動を紹介するコンテンツも見る事ができる。

オープニングセレモニーでは、遠藤正彦学長の挨拶に続いて、学長と渡辺政美財務・施設担当理事による除幕式が行われた。その後、理工学研究科附属地震火山観測所の小菅正裕准教授が「アースビジョン」の特徴や取扱いの説明を行い、操作した附属小学校児童の関心を引いていた。

公開時間は平日の午前10時～午後4時で入場は無料。



---

## 科学研究費補助金説明会「学振特別セミナー」を開催

科学研究費補助金制度の理解を深め、本学の研究活動のより一層の推進と充実及び採択率アップのため、弘前大学教職員を対象とした科学研究費補助金説明会を7月28日に弘前大学創立50周年記念会館みちのくホールにて行いました。

加藤陽治弘前大学理事（研究・産学連携担当）より、弘前大学における科学研究費補助金の現状について説明がなされた後、日本学術振興会研究事業部研究助成第二課長 西山和彦氏を講師として、「科学研究費補助金の最近の動向」と題し、詳しい事例を交えながらの講演が行われました。

また、今年度から「学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム」を構成する大学（東北女子大学、弘前学院大学、東北女子短期大学、弘前医療福祉大学）にも共に情報を共有し合い、大学間の連携事業のひとつとして参加を呼びかけ、約30名の参加がありました。弘前大学教職員と合わせ約150名の参加があり、講師の説明及び解説にメモをとるなどして熱心に聴講し、科学研究費補助金制度の理解を深める上で有意義な説明会となりました。



挨拶する加藤弘前大学理事



講演する西山課長



熱心に聞き入る教職員



---

## ■ 諸 会 議

### ▼役員会

7月6日（月）

#### 審議事項

- 1 弘前大学医学部規程の一部改正について

#### 報告事項

- 1 中期目標期間評価の確定について
- 2 第2期中期目標期間における評価について
- 3 平成21年度弘前大学機関研究申請について
- 4 青森県産業技術センターとの包括協定について
- 5 北日本新エネルギー研究センターと他大学研究所等との連携協定について
  - (1) 東京大学サステナビリティ学連携研究機構
  - (2) 東北大学金属材料研究所
  - (3) 北海道大学大学院農学研究院
- 6 「弘前ねふたまつり」への参加について（弘前大学創立60周年記念式典等について）

7月13日（月）

#### 審議事項

- 1 組織及び業務全般の見直し内容を踏まえた検討状況及び中期目標・中期計画等への反映状況について

#### 報告事項

- 1 平成21年度第1回弘前大学科学研究費補助金説明会について
- 2 平成21年度科学研究費補助金機関別採択件数及び配分額について
- 3 弘前大学創立60周年記念事業「科学者発見プロジェクト」応募状況及び採択結果について
- 4 北東北国立大学夏祭り交流会について

7月27日（月）

#### 審議事項

- 1 弘前大学医学部規程の一部改正について
- 2 平成21年度教員業績評価の実施について
- 3 青森県原子力人材育成・研究開発センター(仮称)への対応について

#### 報告事項

- 1 平成21年度教育研究高度化のための支援体制整備事業の結果について
- 2 弘前大学創立60周年記念事業 第2回「科学者発見プロジェクトテーマ賞」及び表彰式について

### ▼教育研究評議会

7月14日（火）

#### 審議事項

- 1 弘前大学医学部規程の一部改正について
- 2 弘前大学男女共同参画宣言等について
- 3 平成24年度大学入試センター試験の利用教科・科目について
- 4 出版会編集長候補者の推薦について
- 5 北日本新エネルギー研究センター教員選考委員会の設置について

#### 報告事項

- 1 教員の人事について
  - (1) 教員の採用・昇任
- 2 平成21年度「弘前大学ドリーム講座」実施について
- 3 平成21年度科学研究費補助金採択増に向けた取り組みについて

- 
- 4 平成21年度シーズ発掘試験の採択結果について
  - 5 弘前大学創立60周年記念事業「科学者発見プロジェクト」応募状況及び採択結果について
  - 6 平成21年度教育研究高度化のための支援体制整備事業計画書の提出について
  - 7 ヘルシンキ大学地域研究所との学部間交流協定の締結について
  - 8 委員会報告
    - (1) 21世紀教育センター運営委員会
    - (2) 教育・学生委員会
    - (3) 臨時入学試験委員会
    - (4) 研究・産学連携委員会

▼教育・学生委員会

7月29日(水)

審議事項

- 1 平成21年度FD活動について
- 2 卒業生及び企業等アンケート調査について
- 3 創立60周年記念第9回弘前大学総合文化祭期間中の委員待機日程表について
- 4 弘前大学学生の懲戒処分に関する規程の一部改正について

報告事項

- 1 海外大学等視察結果について
- 2 高大連携シンポジウムについて
- 3 平成21年度課外活動団体について
- 4 学生相談を考える会について
- 5 平成21年度前期授業料免除結果について
- 6 平成21年度弘前大学インターンシップの受け入れについて

▼21世紀教育センター運営委員会

7月23日(木)

審議事項

- 1 新カリキュラムについて
- 2 平成21年度前期末試験について
- 3 平成21年度前期末・後期開始時の日程について
- 4 平成22年度開講計画について
- 5 北東北国立三大学連携講義(集中講義)の実施について
- 6 その他
  - (1) 第59回東北・北海道地区大学一般教育研究集会の参加教員について
  - (2) 21世紀教育センター物品使用申し合わせ

報告事項

- 1 センター長報告
    - (1) 運営会議
    - (2) 教育研究評議会
    - (3) 学士課程教育協議会
    - (4) その他
  - 2 専門委員会報告
    - (1) 教務専門委員会
    - (2) FD・広報専門委員会
    - (3) 21世紀教育センター編集委員会委員会
  3. 各種委員会報告
    - (1) 教育学生委員会報告
  4. 科目主任会報告
-

# 人 事 異 動

## [採用]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成21年7月1日		高橋 龍一	助教(理工)
平成21年7月1日		櫛 引 基	助教(医) [平成26年6月30日まで]
平成21年7月1日		工 藤 耕	助教(医) [平成26年6月30日まで]
平成21年7月1日		石 黒 敦	助教(医) [平成26年6月30日まで]
平成21年7月1日		牧 野 美 里	助手(保)

## [昇任]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成21年7月1日	講師(人文)	高 島 克 史	准教授(人文)

## [併任]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成21年7月16日	教授(医)	中 根 明 夫	弘前大学出版会編集長(平成23年3月31日まで)

## [任命]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成21年7月16日	教授(医)	中 根 明 夫	教育研究評議会評議員(平成22年1月31日まで)

## [復職]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成21年7月1日	看護師(病・看)	高 木 真 喜 子	育児休業より
平成21年7月11日	看護師(病・看)	兔 澤 和 子	病気休職より

## [育児休業]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成21年7月5日	一般職員(財・契)	佐 藤 育 世	平成22年8月31日まで
平成21年7月7日	看護師(病・看)	一 戸 亜 紀 子	平成22年9月30日まで
平成21年7月9日	看護師(病・看)	三 橋 亜 里 沙	助教(医) [平成26年6月30日まで]
平成21年7月26日	看護師(病・看)	船 水 信 后	助教(医) [平成26年6月30日まで]

## [退職]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成21年7月31日	一般職員(総・企)	梅 原 千 春	辞職
平成21年7月31日	一般職員(総・人)	小 原 幸 乃	辞職
平成21年8月1日	教諭(附小)	齋 藤 泉	退職 [平成21年7月31日限り任期満了]

---

## ■ 主要日誌

7月

- 1日 学長説明会（医）
- 2日 学長説明会（農生）
- 3日 学長説明会（教育）
- 4日 学長と新入生の保護者との懇談会（弘前）  
60周年学生参加事業 北八甲田登山
- 6日 役員会
- 7日 東北地区国立大学法人等採用試験第2次試験  
臨時入学試験委員会  
入試改善のための講習会
- 8日 東北地区国立大学法人等採用試験第2次試験
- 9日 学長説明会（理工）  
東北地区国立大学法人等採用試験第2次試験  
第二次臨時入学試験改善委員会
- 10日 学長説明会（保）  
東北地区国立大学法人等採用試験第2次試験
- 11日 学長と新入生の保護者との懇談会（仙台）  
60周年学生参加事業 邦楽愛好会「七夕演奏会」
- 13日 役員会
- 14日 学士課程教育協議会  
学長と学生との懇話会
- 17日 青森県高等学校長協会との懇談会
- 18日 学長と新入生の保護者との懇談会（東京）
- 24日 総合文化祭実施委員会
- 25日 学長と新入生の保護者との懇談会（札幌）
- 27日 役員会
- 29日 教育・学生委員会
- 30日 教育有識者懇談会

---

## ■ 学内規則

(平成21年7月1日改正)

○国立大学法人弘前大学職員の勤務時間、休暇等に関する規程

医学部附属病院における夜間の業務体制の見直しに伴い、就業時刻及び休憩時間を変更するため、この規程の一部を改正した。

(平成21年7月9日改正)

○国立大学法人弘前大学安全衛生管理指針

○国立大学法人弘前大学危険薬品保安管理要項

労働安全衛生法施行令等の一部を改正する法令（平成20年政令第349号）の施行に対応するため、関連する指針及び要項の一部を改正した。

弘前大学学報第64号

弘前大学総務部総務課  
036-8560 弘前市文京町1  
電話 (0172) 36-2111